

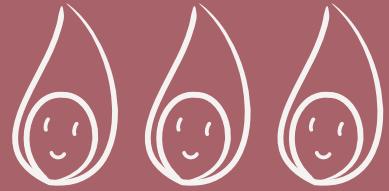
flamme

フランス

ワンドフルいわてライフ情報紙「flamme」はドイツ語で「ほのお」を表します。

盛岡ガス株式会社 ホームページ <http://www.morioka-gas.co.jp>

第 32 号



手紡ぎのあたたかさが感じられるマフラーたち。(みちのくあかね会)

英國で生まれた「自家紡ぎの毛織物」
家(H o m e)で紡いだ(S p u n)という語
義を持つ「ホームズパン」は、スコットランドや
アイルランドが発祥とされている。手紡ぎ、手
織りの毛織物。日本に入ってきたのは明治の初
めのこと。岩手では、二戸地域に在住してい
たイギリス人宣教師によってその技術が伝えら
れたといわれています。

生産が本格化したのは大正時代に入つてから、
日露戦争をきっかけに「防寒に優れた軍服や官
服」の需要が高まつていたころで、政府がスコッ
トランドやアイルランドと気候が似ている北海
道、岩手、長野を中心にして綿羊の飼育を奨励。
同時に各地を巡回してホームズパンの指導を行
い、全国で生産されるようになりました。

しかしそんな時期は長くは続かず、第二次世
界大戦後の物資不足、そして近代化などにより、
手間も時間もかかるホームズパンは、衰退の一

途をたどつていきました。

岩手は唯一のホームズパン産地
機械化や合理化が進む時代の変化と共に、消
えていったホームズパン。「発祥の地」でも毛織
物の生産は手仕事から機械に変わり、昔ながら
のホームズパンは、個人の作家などが制作する
工芸品以外ではほとんど見られなくなつたとい
います。

そんな中、岩手のホームズパンだけは昔なが
らの技法を守り、現在も地場の産業として生産
されています。特に盛岡は、古くから続く工房
が点在し、個人宅で制作に取り組んでいる人も
少なくありません。

本場では廃れてしまった手紡ぎ・手織りの伝
統技術が、なぜ遠く離れた異国の方へ岩手で、
今も受け継がれていているのか。その理由は明
確ではありませんが、手仕事の日用品から「用

途をたどつていきました。

『中村工房』『みちのくあかね会』も、及川の教
え子たちによって設立。あるいはその技術を伝
授され、今も変わらぬものづくりを続けています。

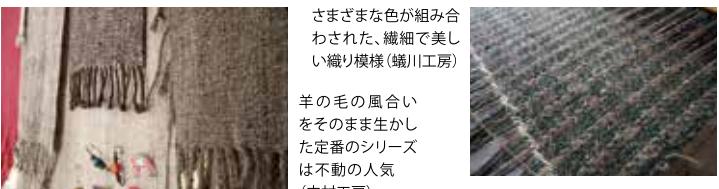
使い始めたら手放せない心地よさ
人の手で紡ぎ、織り上げる伝統的なホームズ
パンは、機械を使うよりも糸に余分な負担がか
からないため、毛の中に含まれる空気の量が多く、
ふんわり柔らかくてとてもあたたか。ヘリンボー
ン(杉綾)や格子といった織り模様や、さまざまな
色を混ぜあわせた独特の色合いも表情豊かで
「きつり整い過ぎていない」風合いがぬくもり
を感じさせます。

「ホームズパンは値段が高い」というイメージ
を持たれがちですが、手仕事にしか出せない風
合い、心地よい肌触りは、一度手にしたら手放
せなくなるほど。「とりこ」になって買い足すリ
ピーターが多い、というのもうなずけます。



風土と歴史が紡ぐ手芸 「ホームズパン」の工房めぐり

軽くてあたたか、素朴な風合いが特長の「ホームズパン」。スコットランドやアイルランドが発祥といわれていますが、今も地場産業として生産されているのは、世界でもここ岩手だけなのだそうです。ホームズパンと岩手の関わり、そして魅力を知りたいと、盛岡の工房を訪ねました。



歴史を感じさせる織り機で、ひと目ずつていねいに織っています。(みちのくあかね会)



足踏み式の糸車で糸を紡いでいる様子。(中村工房)

の美を見出す「民藝運動」を推進した柳宗悦(柳宗悦)
(1889-1961)と親交があり、自らも
ホームズパンを岩手の民
藝として育てようと活動
した染織家・及川全三(及川全三)
(1892-1985)の功績によるものが大きいといわれています。
郷里の東和町(現・花
巻市)で、植物を使った
染色技術の研究に取り組
んでいた及川は、ホーム
ズパンの後継者育成にも
熱心でした。教え子たち
は及川の実家に泊まり込
みながら天然染料の染色
や手紡ぎの技術を学び、
やがて岩手の各地にホー
ムズパンを根付かせてい
きました。今回紹介する
盛岡の工房『蟻川工房』
『中村工房』『みちのくあかね会』も、及川の教
え子たちによって設立。あるいはその技術を伝
授され、今も変わらぬものづくりを続けています。

の美を見出す「民藝運動」を推進した柳宗悦(柳宗悦)
(1889-1961)と親交があり、自らも
ホームズパンを岩手の民
藝として育てようと活動
した染織家・及川全三(及川全三)
(1892-1985)の功績によるものが大き
いといわれています。

個性いろいろ ホームスパン工房in盛岡

蟻川工房

使うほどに「良くなる」
真摯なものづくり



「自分の目の届く範囲で、細部にまでこだわったものづくりをしたい」と、全ての工程を自分で行う伊藤さん。



設立者の蟻川絢直さんがよく着ていたという、30年もののジャケット。型崩れもほつれもなくない上、生地表面は毛羽が取れ上品な光沢。「使うほどに育つ生地」を実感。

創業。用途に合わせた原毛選びから染色、紡ぎ、織り、仕上げまでの全工程を、当時と変わらず手作業で行っています。
「ずっと愛用していただけのスタンダードなもの、使い続けるほど良くなるものづくりをねらっておりました」と、4年前から工房の代表を務める伊藤聖子さん。

「破れたりほれたりしない丈夫さも兼ね備えているのがうちのホームスパン。だからどんどん日常使いをしてほしいですね。いいものを身につけると気持ちが豊かになりますし、使うほどに着心地が良くなっていますから」と話します。

染織家で柳宗悦の甥である柳悦孝に師事し、及川全三の教え子・福田ハレ子さんを母に持つ蟻川絢直さんが、昭和45年(1970)に創業。用途に合わせた原毛選びから染色、紡ぎ、織り、仕上げまでの全工程を、当時と変わらず手作業で行っています。

「ずっと愛用していただけのスタンダードなもの、使い続けるほど良くなるものづくりをねらっておりました」と、4年前から工房の代表を務める伊藤聖子さん。

※平成27年1月21日～26日まで、東京・銀座4丁目『ギャラリーおかりや 銀座』で展示会開催

心をハッピーにしてくれる
カラフルな遊び心

中村工房

先代から受け継がれ続けている染色ノートに、気になった色をすかさず収集。現在44冊目。



「新しい色、デザインに合うワクワク」が楽しいショールーム。左が3代目の博行さん、右は4代目の和正さん。

ホームスパン生地を使った小物類。お土産やプレゼントにも喜ばれます。



盛岡ガスからのお知らせです

天然ガス切り替えに向けた準備作業のお知らせ

盛岡ガスでは平成27年5月に、お客様にお届けしている都市ガスを現在の空気より重いガスから、空気より軽い「天然ガス」へ切り替えます。

お客様がご使用中のガス警報器は天然ガスへの対応が必要となるため、当社では順次準備作業を行っております。

お客様の作業時間が近づきましたら、具体的な作業内容を当社からご連絡いたします。何とぞご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

なお、具体的な天然ガス切替日等のお知らせは、3月ころを予定しております。

■ガス安全点検にお伺いします。

ガスをより安全に、安心してお使いいただくために、盛岡ガスでは盛岡ガスサービスに委託して、定期的にお客様のガス設備、ガス機器等の検査にお伺いしています。検査作業は15分程度ですので、ご協力ををお願いいたします。

*この作業で料金をいただくことはありません。

滝沢クリーンエネルギー プラント完成

盛岡ガス滝沢工場内に太陽光発電施設「滝沢クリーンエネルギー プラント」が完成し、平成26年9月29日より発電を開始いたしました。当プラントで発電された電気は、東北電力(株)を通じ一般に供給されます。

施設の概要

- 敷地面積／7,390m²
- 最大出力／477.36kW
(太陽電池モジュール：
195W×2,448枚)



平成27年1月からの検査地区

盛岡ガスのホームページをご覧くださるか、盛岡ガスサービスまでお問い合わせください。

●盛岡ガスホームページ：<http://www.morioka-gas.co.jp>

●盛岡ガスサービス株式会社：019-621-7701 ●営業時間：月曜～金曜 8時30分～17時

読者のおたより

読者の皆さまから、うれしいお便りをたくさんいただいています。

■大河ドラマを毎週見ていますが、官兵衛所用の兜が盛岡にあることや、それにまつわる話など、知らないことがまだあります。(女性・26歳)

■昨年、転勤で盛岡にきた頃、秋も深まり鍋が恋しくなってきたときに付けたガスの炎のあたたかさを、今も忘れることができません。(女性・53歳)

■歴史・料理・お店の紹介ありと楽しく拝見しました。中でも「エプロン男子」の炒飯の作り方のコツがたくさん掲載されていて参考になりました。(女性・45歳)

■大河ドラマを少々惰性で見ていましたが、シアワセ時代での「栗山大膳」に興味を持ち、おかげで曜日が楽しみになりました。地図が添付されていて分かりやすく、法泉寺のお庭も行ってみたいと思います。(女性・71歳)

みちのくあかね会

炎のプロに聞く H・ジ・ヨ・イ・ク・シ・キ・ン・グ

ever green (エバーグリーン)

盛岡市内の新興住宅街にある『ever green (エバーグリーン)』は、今年2月で丸10年を迎えるというレストラン。絶妙な味のパスタと、フランス料理店のパティシエが作るよだれをついた美しいデザートが評判です。

熊谷幸治さんは、高校卒業後、「見た目にインパクトがあるから」とフランス料理のシェフを目指し、様々なジャンルの飲食店を経営する会社に就職。希望どおり東京都内のフランス料理店に配属となり、そこで10年間料理はもちろんデザートまで調理を担当しました。

その後、盛岡市内に住む両親が自宅を建て替えることになったことから、自宅に店舗を併設して独立することに。これまで培ったフランス料理の技を生かしながら、



家庭でできる
プロの味!

梅干入りクリームパスタ

家にある材料を使って作る、
熊谷さんオリジナルのパスタ。
簡単に本格的な味わいです。

●材料(1人分)

ニンニク(みじん切り)…小さじ1、オリーブ油…大さじ1、生クリーム…50cc、パスタ…70g、梅干し(大)…1個、ツナ…大さじ1

●作り方

- ①フライパンにオリーブ油をひいて熱し、ニンニクを入れて炒める。香りが出たら生クリームを加える。同時に鍋でパスタを茹でる。
- ②フライパンのクリームソースが沸騰してきたら、パスタの茹で汁を、ソースの1/4量だけ鍋からとって加えて混ぜる。
- ③梅干しをたたいてツナと一緒に②のフライパンに加えて混ぜ合わせ、温まってきたら茹でたパスタを入れて和えて完成。

●プロのコツ

*梅干しは実がやわらかいものを使った方が、味が良く、ソースになじみやすいです。

一方、同店のもう一つの魅力であるデザートは、アイスクリーム単品のほか、それと各種ショコラ(チョコレートケーキ)を組み合わせたものが定番。さらに、旬の食材を使ったデザートとアイスクリームを組み合わせたものも、季節限定で提供しています。これらのデザートは一皿に盛り合せ、上に餡細工をかけているのが同店の特徴。これがフランス料理店のデザートを思わせる華やかなものであることから、女性客に大人気です。また、店内はアンティーク調の調度品で統一され、ゆっくり食事が楽しめる、落ち着いた雰囲気。



『野菜たっぷりヘルシーなトマトのパスタ』…880円
一番人気。ランチタイムには全てのパスタに、不定期で内容が替わるスープと自家製パン、サラダ、ドリンクが付きます。

『海の幸とかいわれのパスタ』…980円

ちょっとニンニクが効いたクリームソースのパスタ。後を引くおいしさです。



『特製アップルパイ・アイスクリーム』
…パスタの追加セットとして400円
赤ワインで煮たリンゴとパイ生地、アイスクリームの組み合わせで、美しい餡細工もポイント。春までの期間限定品です。

盛岡の人が気軽に食べられる洋食を提供しようと、平成17年2月にパスタ中心のレストランをオープンさせました。メニューは昼夜同じで、パスタは約20種。ランチタイムには、单品と同じ値段でスープ、サラダ、自家製パン、ドリンクをセットにして提供しています。一番人気は、トマトソースを使った『野菜たっぷりヘルシーなトマトのパスタ』『なすとモツアレラチーズのトマトパスタ』(共に880円)。ほかに、クリーム味やカレー味、塩味、それらを組み合わせたオリジナルのソースなど、バラエティに富んでいます。

「気軽に食べていただきたいので、家庭にある食材を使い、メニュー名を見てどんな料理か想像できる内容にする、なじみのない複雑な味わいは避ける、といったことに気を付けています。また、塩味の料理はさっぱりとした味に、クリーム系はしっかりとした味にしてメリハリを付けている点もこだわりですね」と熊谷さん。



ever green
(エバーグリーン)

- 盛岡市向中野3-32-37
- 電話019-635-8640
- 定休日: 水曜
- 営業時間: 11時~15時、木・金・土曜の17時30分~21時
- 駐車場: 15台
- その他のパスタメニュー
・納豆とからすみのパスタ…880円
・ピリッと辛いパンネアラビアータ…880円
・塩辛のクリームパスタ…980円



アンティーク調の内装がおしゃれな店内、営業日以外の夜は3時間1万円で貸し出しています。

■プレゼント
ここでご紹介した『ever green(エバーグリーン)』さんのお食事券(2000円分)を5名の方に差し上げます。

ご希望の方は、住所・氏名・年齢と盛岡ガス通信「フランメ」の感想をご記入の上、下記「盛岡ガス株式会社 フランメ編集部」あてにハガキまたはファックスでご応募ください。盛岡ガスに対するご意見、ご要望、ガスに関するエピソードもお待ちしております。

●応募締切: 平成27年1月31日(土)

●抽選・当選発表: 応募締切後、厳正な抽選の上当選者を決定し、発送をもって発表に代えさせていただきます。

*お客様からいただいた「ガスに関するエピソード」は次回のフランメで紹介する場合があります。お預かりした個人情報につきましてはプレゼントの発送にのみ使用いたします。

flame フランメ 第32号 盛岡ガス通信

平成27年1月1日

発行 盛岡ガス株式会社 フランメ編集部
〒020-0066 盛岡市上田2-19-56

TEL: 019-653-1241 (代表)

FAX: 019-653-3335

次回発行予定は平成27年5月です。お楽しみに。